

コンパクトディスク コンパクトプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



D-E700 D-E800

Sony Corporation © 1997 Printed in Malaysia

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ お買い上げ店、または添付の「サービス窓口・ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。保証期間中の修理は 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。部品の保有期間について 当社では、CDコンパクトプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ

ワールドモデルとは 日本でも海外でも使用できるように海外、国内の電気事情(電源電圧AC100~240V)に合わせたACパワーアダプターが付属されているモデルです。

海外での保証とアフターサービスについて

- 保証期間は、日本国内ではお買い上げ日より1年間、海外では90日です。
- 海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

ACプラグアダプターについて

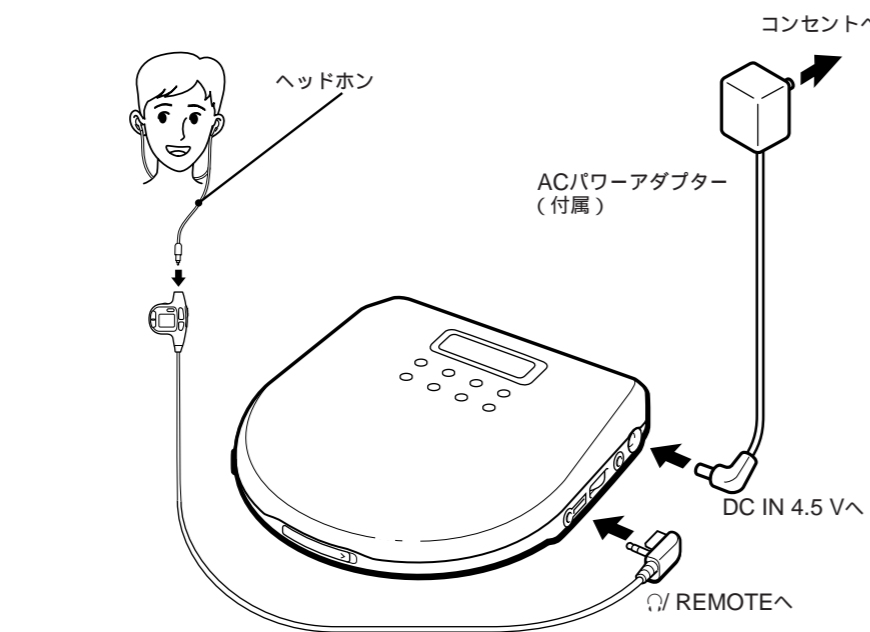
ACパワーアダプターがコンセントと合わない場合は付属のACプラグアダプターをお使いください。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111

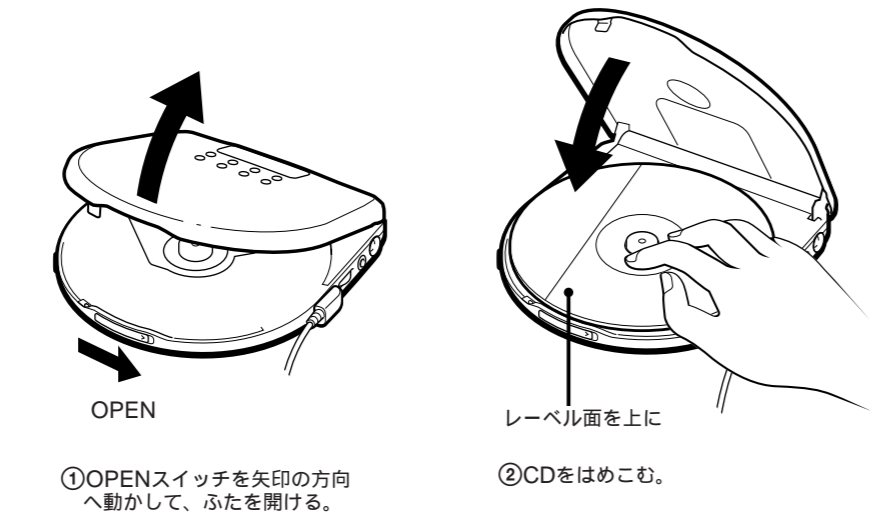
CDを聞く / Playing a CD right away!

付属のACパワーアダプターを使ってCDを聞いてみましょう。充電式電池、乾電池(裏面の「電源」参照)や車のバッテリーで聞くこともできます。

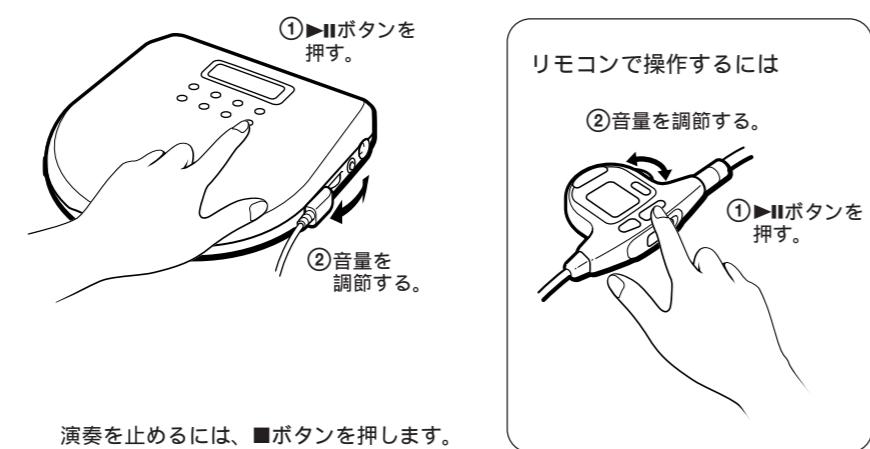
1 つなぐ



2 CDを入れる

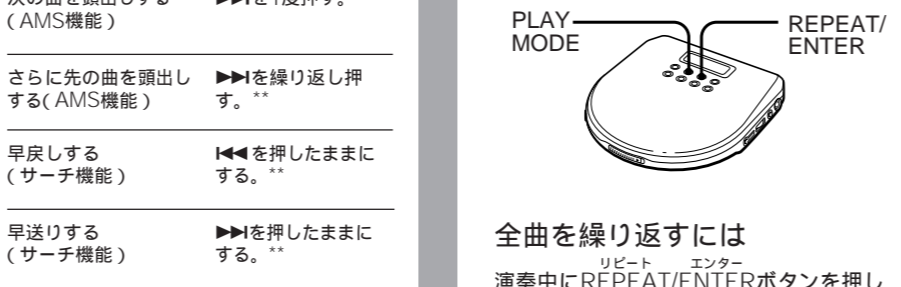


3 聞く



いろいろな聞きかた 繰り返し聞く (リピート演奏) ㊦

通常の演奏や、イントロプログラム演奏、シャッフル演奏、プログラム演奏を繰り返し聞けます。1曲だけでも繰り返し演奏できます。

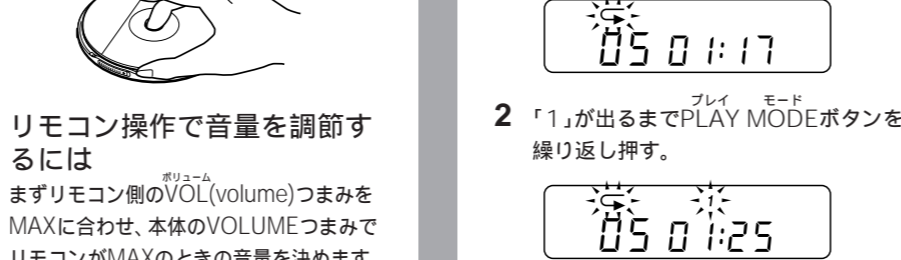


全曲を繰り返すには、演奏中にREPEAT/ENTERボタンを押します。「㊦」が出ます。

リピート演奏をやめるには、もう1度 REPEAT/ENTER ボタンを押します。

1曲だけを繰り返すには
1 繰り返したい曲の演奏中にREPEAT/ENTERボタンを押す。「㊦」が出ます。

2 「1」が出るまでPLAY MODEボタンを繰り返し押す。



CDを取り出すには
中心の黒い部分を押さえながら、端のほうからつまみあげます。

リモコン操作で音量を調節するには
まずリモコン側のVOL(volume)つまみをMAXに合わせ、本体のVOLUMEつまみでリモコンがMAXのときの音量を決めます。

表示窓について
▶▶ボタンを押すと(RESUMEスイッチがOFFのとき)、総曲数と総演奏時間が約2秒間出ます。
演奏中は、演奏中の曲番号とその経過時間が出ます。
曲間には、次の曲が始まるまでの時間が出ます。
一時停止中は、止まった時点の表示が点滅します。

表示窓の照明について
(D-E800は本体とリモコンの表示窓、D-E700はリモコンの表示窓のみに照明がつけます。)
外部電源(ACパワーアダプター、カーバッテリー)でお使いの場合には、動作中は常に照明がつき、表示が見やすくなります。(■ボタンを押してCDが止まると消えます。)
充電式電池または乾電池でお使いの場合には、操作ボタンを押したあと、約5秒間照明がつかず。ただし、光デジタルケーブル使用時には点灯しません。
表示窓の照明がつかないようにするには、まず、充電式電池または乾電池を取り出します。それから、本体のPLAY MODEボタンを押しながら、充電式電池や乾電池を入れ直します。

表示窓の照明について
(D-E800は本体とリモコンの表示窓、D-E700はリモコンの表示窓のみに照明がつけます。)
外部電源(ACパワーアダプター、カーバッテリー)でお使いの場合には、動作中は常に照明がつき、表示が見やすくなります。(■ボタンを押してCDが止まると消えます。)
充電式電池または乾電池でお使いの場合には、操作ボタンを押したあと、約5秒間照明がつかず。ただし、光デジタルケーブル使用時には点灯しません。
表示窓の照明がつかないようにするには、まず、充電式電池または乾電池を取り出します。それから、本体のPLAY MODEボタンを押しながら、充電式電池や乾電池を入れ直します。

CDの取り扱いについて
演奏面に手を触れないように持つてください。
紙やテープを表面に貼らないでください。
直射日光があたる場所など高温の場所や、直射日光下で窓を開め切った車の中に放置しないでください。

CDの取り扱いについて
演奏面に手を触れないように持つてください。
紙やテープを表面に貼らないでください。
直射日光があたる場所など高温の場所や、直射日光下で窓を開め切った車の中に放置しないでください。



最後の曲の演奏が終わると、「INTRO PGM」の点滅が止まり、登録した曲だけが自動的に演奏されます。

最後の曲までいかに登録を終了するには、▶▶ボタンを押します。登録した曲が演奏されます。

■ボタンを押すと、登録した曲順が消えてしまいます。消したくないときは、RESUMEスイッチをONに合わせてください。

プログラムした曲順を確認するには
プログラム中 5の操作の前に REPEAT/ENTERボタンを押します。
プログラム演奏中 「RMS」が点滅するまで PLAY MODEボタンを繰り返し押し、点滅したら REPEAT/ENTERボタンを押します。

イントロプログラム演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまでPLAY MODEボタンを繰り返し押します。

順不同に聞く (シャッフル演奏) ㊧

全曲を順不同に聞けます。

演奏中に「SHUF」が出るまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押す。次の曲から順不同で全曲を1回演奏します。

移動中、歩行中や車の中など振動の多いところで聞くときは、この機能を使ってください。

音飛びを防ぐには(ESP²) ㊨
ESP(Electronic Shock Protection)機能はCDのデータを半導体メモリーに貯えておくことにより、音飛びを防ぎます。ESP²は、従来のESP機能よりメモリーに貯える機能がすぐれ、より音飛びに強くなっています。

シャッフル演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押します。

ご注意
シャッフル演奏中は、◀◀を押しても前の曲には戻りません。

好きな順に聞く (プログラム演奏) ㊩

最大22曲まで好きな順に聞けます。

演奏中に「RMS」が点滅するまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押す。

「RMS」はRandom Music Sensorの略です。

ESP機能を解除するには、もう一度ESPボタンを押します。

ご注意
強い衝撃が加わると演奏が停止することがあります。
次のような場合、ノイズが出たり、音が飛んだりすることがあります。
—汚れや傷のあるディスクを聞いているとき
—特殊な信号が入ったテストディスクなどを聞いているとき
—本機に連続的に衝撃が加わっているとき
•演奏中にESP機能を切り換えると、少しの間、音がかげれます。
•光デジタルケーブルをお使いの場合はESP機能は働きません。

低音を強調するには(SOUND機能) ㊪
音楽に合わせて、重厚で迫力のある音で演奏を楽しめます。

リジューム機能を解除するには、RESUMEスイッチをOFFに合わせてください。

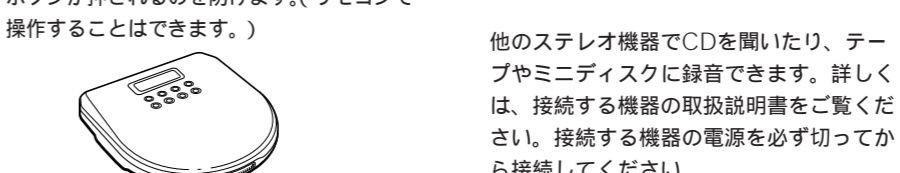
ご注意
•リジューム機能をONにしても、ふたを開けると最後に止めたところの記憶が消え、CDの1曲目から演奏が始まります。
•リジューム演奏は、土約30秒の誤差が出る場合があります。

動作の確認音を止めるには
動作確認のためのピツという音を鳴らないようにできます。

本体電源(ACパワーアダプター、充電式電池、乾電池)をはずします。本体の■ボタンを押しながら、再び電源を接続します。再び確認音が鳴るようにするには、本体電源をはずし、■ボタンを押さずに本体電源を接続します。

ご注意
•音がはずむときは、音量を下げてください。

誤操作を防ぐには(ホールド機能) ㊫
本機をカバンに入れているときなど、誤ってボタンが押されるのを防ぎます。(リモコンで操作することはできます。)



ホールド機能を解除するには、HOLDスイッチを矢印と反対の方向へ動かします。

音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには(AVLS) ㊬
AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

車の中で聞くには
本機をカーカセットデッキにつなぐと、車の中でCDを聞くことができます。

本機ではカーマウントプレートはお使いになれません。車の中でお聞きになるときは、運転の妨げにならない安全な場所にしっかりと固定してください。

本機をカーカセットデッキにつなぐには、次のカーカセットセリヤーが必要です。
•カーバッテリーコード DCC-E245とカーコネクティングバック CPA-8/CPA-9
くわしくは各製品の取扱説明書をご覧ください。

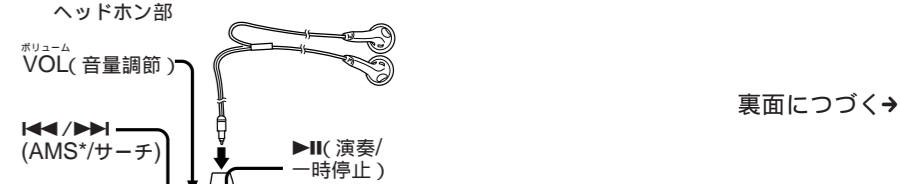
ご注意
•本機をダッシュボードの上に乗らないでください。
•本機を直射日光の当たる車の中に置かないでください。
•雑音を減らすためソニーのカーコネクティングバックを使うことをおすすめします。
•カーバッテリーコードは、別売リアクセサリーに記載されているものをお使いください。これ以外のものをお使いになると、発煙・発火・ならびに故障の原因になります。

イグニッション運動オフ機能(カーバッテリーコードでお使いの場合)充電式電池や乾電池が入っていても、車のエンジンを切る(イグニッションキーをOFFにする)と、本機は自動的に停止状態になります。(車種によってはこの機能が働かないことがあります。)

イグニッション運動オフ機能(カーバッテリーコードでお使いの場合)充電式電池や乾電池が入っていても、車のエンジンを切る(イグニッションキーをOFFにする)と、本機は自動的に停止状態になります。(車種によってはこの機能が働かないことがあります。)

イグニッション運動オフ機能(カーバッテリーコードでお使いの場合)充電式電池や乾電池が入っていても、車のエンジンを切る(イグニッションキーをOFFにする)と、本機は自動的に停止状態になります。(車種によってはこの機能が働かないことがあります。)

付属のリモコンを使う



停止状態で◀◀/▶▶(AMS/サーチ)を押しても演奏が始まります。

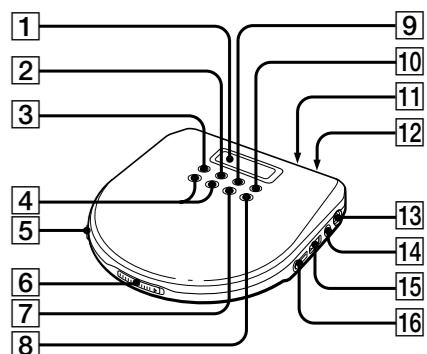
*Automatic Music Sensor
**Electronic Shock Protection
***リモコンを使っていないときは、誤操作を防ぐためにHOLDスイッチを矢印の方向へ動かします。
HOLD機能を解除するには、HOLDスイッチを矢印と反対の方向へ戻します。

液晶表示窓
ESP表示
電池消耗表示
曲番表示
AVLS表示
SOUND表示

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

ご注意
•付属のリモコンでは、他のCDコンパクトプレーヤーを操作できないことがあります。

各部のなまえ



- 表示窓
- PLAY MODEボタン
- ESP**ボタン
- ◀◀/▶▶(AMS*/search)ボタン
- HOLDスイッチ
- OPENつまみ
- (停止)ボタン
- ▶▶(演奏/一時停止)ボタン
- REPEAT/ENTERボタン
- SOUNDボタン
- AVLS*** (快音量)スイッチ(裏面)
- RESUMEスイッチ(裏面)
- DC IN 4.5V(外部電源入力)ジャック
- LINE OUT(OPTICAL)ライン出力(光デジタル)ジャック
- VOLUME(音量調節)つまみ
- REMOTE(ヘッドホン/リモコン)ジャック

*ESPはElectronic Shock Protectionの略です。
**AMSはAutomatic Music Sensorの略です。
***AVLSはAutomatic Volume Limiter Systemの略です。

裏面につづく>

